

第2回 公募
アートハウスおやべ
現代造形展

2019年 4月20日〈土〉—5月26日〈日〉 10:00—17:00 会場／アートハウスおやべ

ご挨拶



小矢部市長

桜井 森夫

「第2回公募 アートハウスおやべ現代造形展」の開催にあたり、ご挨拶を申し上げます。小矢部市は富山県の西端に位置し、北陸自動車道をはじめ、東海北陸・能越の三つの高速自動車道が交差する北陸地方の交通の要衝であることから「交流」をテーマにしたまちづくりを進めております。

本公募展へ全国から多数の作品が出品され、アートハウスおやべが文化・芸術、とりわけ現代の美の交流拠点としてふさわしい全国公募展を開催できますことは、大変意義深いものと考えております。

今後も、本公募展を契機として様々な創作と文化芸術の交流に向けた取り組みを展開してまいりたいと考えています。何とぞ関係各位の一層のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。



北日本新聞社社長

忠田 憲美

「第2回公募アートハウスおやべ現代造形展」の開催を心からお祝い申し上げます。この公募展は、現代アートの実験の場として2017年に初めて開かれました。今回、平面と立体、インスタレーションの3部門で作品を募りましたところ、全国から232点が寄せられました。新たな表現に挑んだ作品がそろい、手ごたえを感じています。

会場のアートハウスおやべは、2015年、小矢部市で初めての美術施設としてオープンしました。入賞・入選作は、クロスランドおやべに立地する施設の特長を生かし、野外のアートガーデンにも展示されます。こうした大胆な作品の展示は、個々の作品の魅力を発信することにとどまらず、新たな美の創造と優れた作家の発掘・育成につながると確信します。

この公募展が、「令和」の時代を切り開くアートイベントとして、小矢部市の活力アップに寄与することを期待するとともに、多くの美術ファンに鑑賞いただけることを願っています。



第2回公募アートハウスおやべ
現代造形展実行委員長

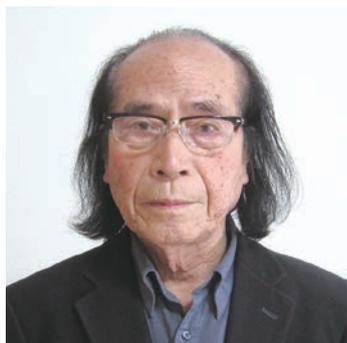
埴生 雅章

この展覧会は、全国から作品を募集し新鮮で多様な現代造形の姿を紹介すること、全国各地と結ぶ新たな美の交流をつくりだすこと、優れた作家には作品発表の場を提供するなどの支援を行い造形文化の振興を図ることをねらいに開催するものです。

応募条件は国籍、年齢、経歴を問わず、部門は平面、立体、インスタレーションの3区分とし、自由で開かれた展覧会をめざしています。2回目となる今回は全国から232点の作品が集まり、その中から厳選された個性豊かな作品48点を展示する展覧会となりました。

作品を寄せていただいた全国の作家の皆様、そして、この展覧会の開催にご支援、ご協力いただいた関係の皆様へ深く感謝申し上げます。今後も、2年に一度開催してまいりますので、引き続き各位のご支援をいただければ幸いです。

審査員



加賀谷 武

1932年富山県小矢部市に生まれる。

国内では、東京、富山、金沢、高岡、砺波、小矢部、神戸、新潟、鎌倉、千葉などで、国外では、フランス、オーストリア、ドイツ、イタリア、などで個展、グループ展を続け今日に至る。2015年、造形作家としての活動の軌跡をまとめた、「加賀谷 武作品集・空間の探索者」を発刊（発行：アートハウスおやべ、発売：株式会社ギャラリーステーション）。

2回目の開催となる今回は、全国32都道府県から応募がありました。ベテランから若手まで年齢層が幅広く、多彩な表現方法が多く見られる全日本レベルの興味深い展覧会となりました。市民の皆さんには、実際に作品を見て色々なことを感じたり、考えたりしていただきたいと思います。それぞれの個性が表れた現代の造形の姿を多くの皆さんに見てもらえるのはとてもうれしく、ありがたく感じています。



麻生 恵子

富山県美術館学芸員
富山県出身

1992年から富山県の美術館の学芸員として、国内外の現代美術を中心とした展覧会、および教育普及活動の企画に携わる。現在、富山県美術館普及課長。

第2回を迎えた「アートハウスおやべ現代造形展」。全国から集まった多彩な表現を審査することは、今回もたいへん難しいものでしたが、それぞれの表現のなかに映し出される現代の姿はどれも興味深く、心に残りました。全体として、このアートハウスおやべらしい、個性の魅力が輝く、自由な気風にあふれた展覧会になったと思います。



内呂 博之

前金沢21世紀美術館学芸員。現在は箱根のポーラ美術館で学芸員を務める。富山県出身。ポーラ美術館は印象派の絵画を中心に約1万点のコレクションを有する。2017年からは若手芸術家の作品を紹介する個展形式の展覧会を開催している。

今回もたくさんの素晴らしい作品が全国から集まり、個性あふれる作品の中から入選および入賞を選ぶことは困難をきわめました。豊かな感性に満ちた作品の数々を、是非、展覧会会場でご覧ください。



コヤマ イッセー

こやま いっせい

《絶望から生まれる希望は角笛により召喚される
—このままからそのままへ—》

(インスタレーション)

油彩、木

独特な世界観で描かれた絵は、先行きが見えない不安な時代に生まれる作品という印象を受け、危うさとともに救いを感じさせる。作品全体の形も手前の鏡の広がりを意識して考えられており、一見しただけではわからない繊細さも垣間見える作品である。



上坂 直

うえさか なお

個人的聖域群 (立体)

ミクストメディア

どこにでもあるような引き出しを使用し、現代社会の量産的な住居を表現した作者の感性に驚かされた。同じ部屋の中で生きている人の生活感を垣間見え、個性ある人のストーリーを想像させられる作品である。



馬見塚 喜康

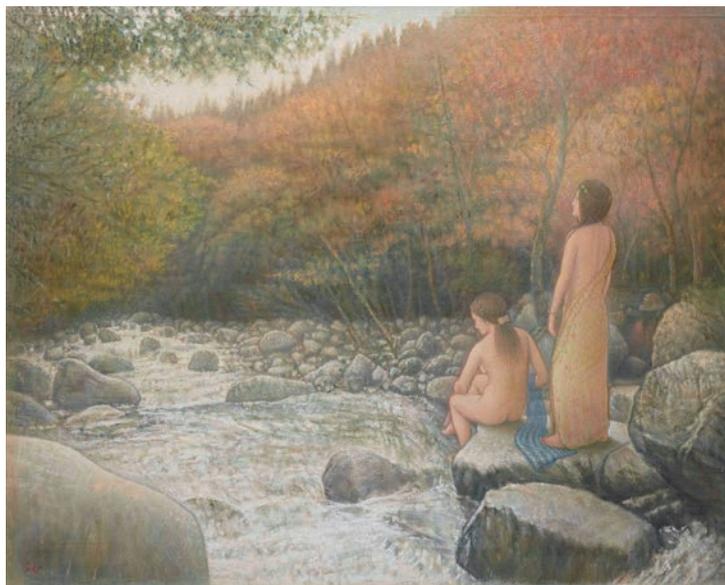
まみつか よしやす

こもれび(平面)

油彩

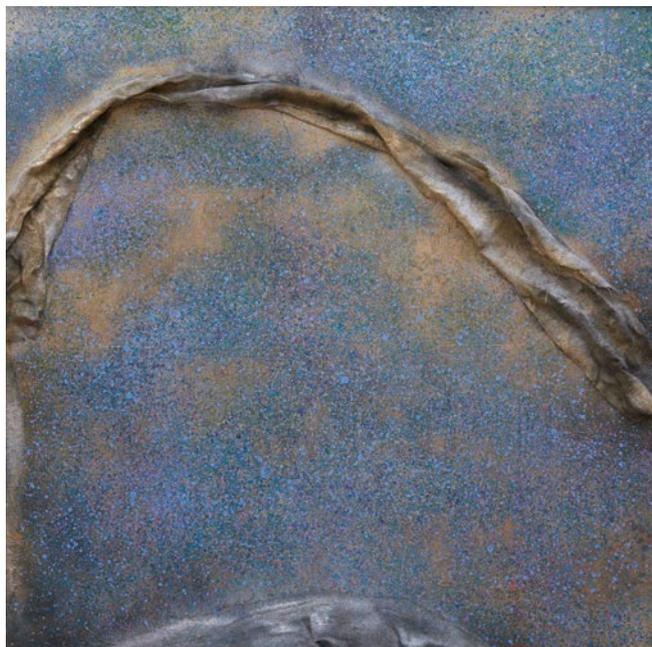
光自体は単色に描かれ、フラットなのに神々しく、奥行きを感じる作品。森の中のような、海の底にいるような、ブロッコリーに埋もれているような、見る人によってとらえ方が全く違ってくる、とても引きつけられる作品である。

入 選



猪ノ田 裕樹
いのだ ひろき
清韻
油彩

宇野 之雅
うの ゆきまさ
華乱舞
アクリル



浦西 尚子
うらにしなおこ
Landscape;
アクリル、麻、綿



大家 泰仁
おおや やすひと

image 影像 No. 7
鉛筆、水彩紙

大窪 久明
おおくぼ ひさあき
乱舞
油彩



笠嶋 富士幸
かさしま ふじゆき
墟場
和紙プリント



キクチ マユコ

きくち まゆこ

connect

布、糸、ビーズ

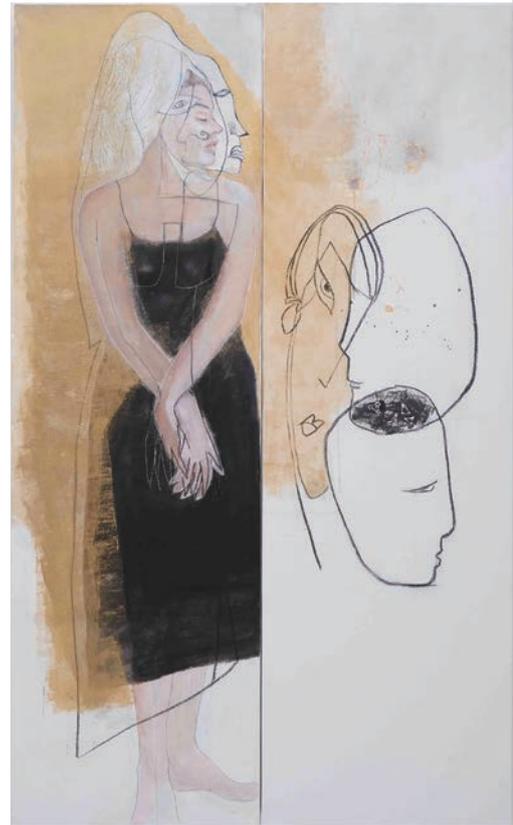


けいりゅう

けいりゅう

叫べない人

木版画



久保 玲子

くぼ れいこ

線と立体の融合

透明水彩、アクリル



阪本 結

さかもと ゆい

植物園

アクリル、油彩、パステル



清水 嘉奈子

しみず かなこ

日だまり、地面を、はしゃぐ

アクリル



鈴木 さと美

すずき さとみ

Kiss on the cherry tree

蓄光塗料、モデリングペースト、ジェルメディウム



高橋 文昭
たかはし ふみあき
中心の方向
CG ペイント



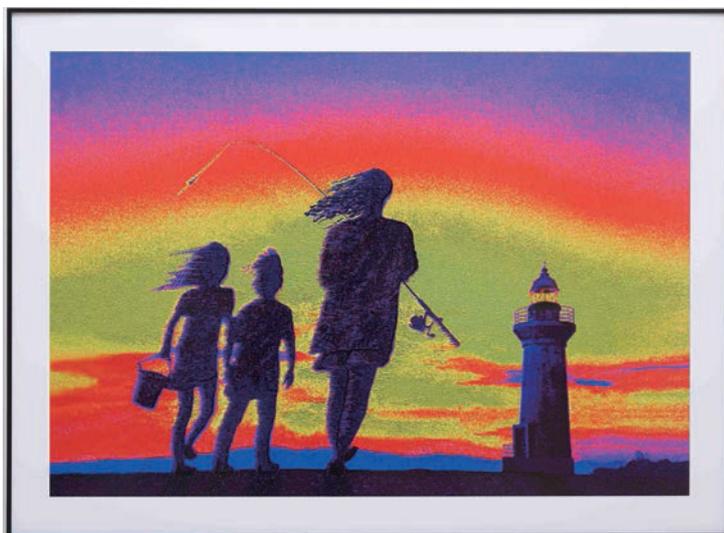
田中 唯子
たなか あいこ
stain
手漉き和紙、鉄粉



中川 暁文
なかがわ あきふみ
誰かの遺品 (三つの砲弾)
銅版、油彩



橋本 佐枝子
はしもと さえこ
Dear Dear
アクリル、鹿の毛皮、角、綿



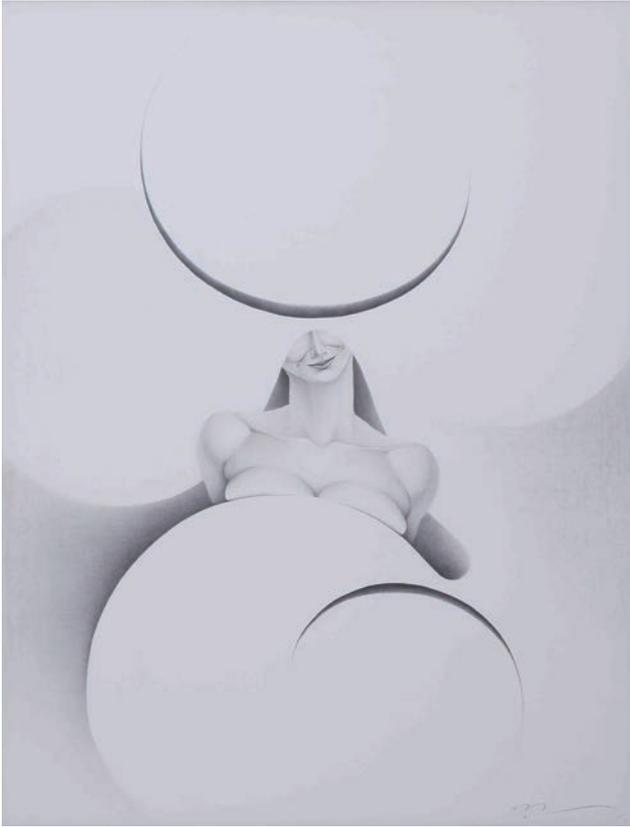
平野 稔
ひらの みのる
風に吹かれて
写真



溝口 昭彦
みぞぐち あきひこ
spindle-shaped_2018_number
木、絹布、和紙、アクリル、インク、
メディウム、柿渋、写真



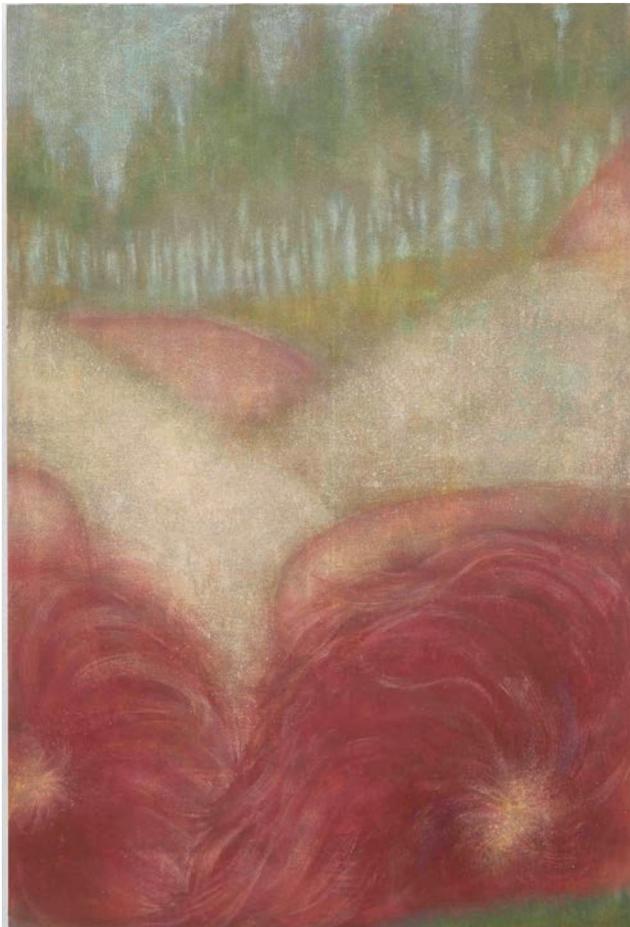
三宅 由希子
みやけ ゆきこ
リンドウ
アクリル



本井 克英
もとい かつひで
憧れ
鉛筆



八木 君枝
やぎ きみえ
訪問者
羊毛 (ニードルフェルト)



矢橋 頌太郎
やばし しょうたろう
VIEW-26
油彩



赤澤 雛子
あかざわ ひなこ
flower beat
真鍮、木



榎本 文夫
えのもと ふみお
forest children
木、漆、ガラス、金属



岡田 健太郎
おかだ けんたろう
光の底、地下の月
鉄、ウレタン塗装

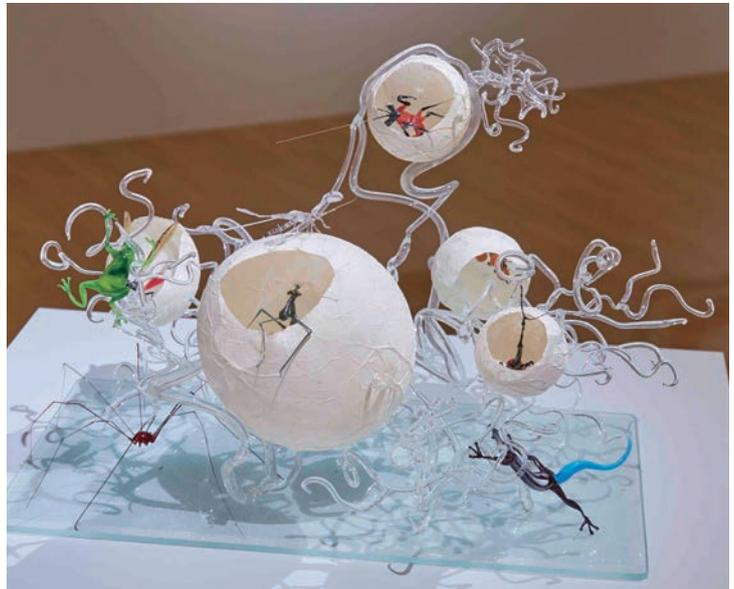


齊藤 隆

さいとう たかし

黒い芽 2018-2

画仙紙、雁皮紙、版画、薄墨



佐野 邦巳子

さの くみこ

虫たちの安息

ガラス



高島 亮三

たかしま りょうぞう

じねんせき
自然石

セメント



土田 義昌
つちだ よしまさ
進化景色(ゆらぎ)
黒御影石



野上 正行
のがみ まさゆき
バオバブの記憶と希望
陶、木



長谷部 勇人
はせべ ゆうと
鹿の聲
鹿の角、木、水性塗料、楽器部品



廣瀬 絵美

ひろせ えみ

Seek

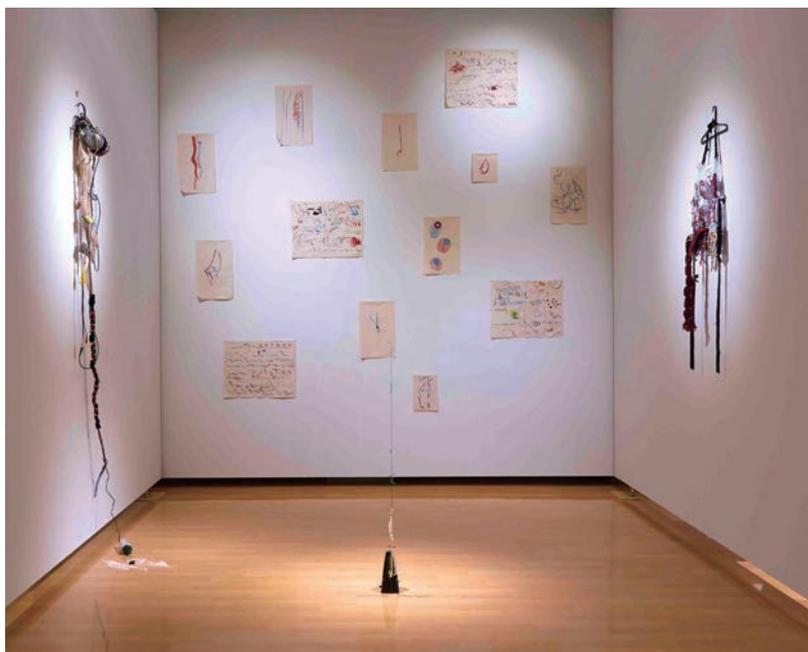
ガラス、釣り糸

あべ ひな子

あべ ひなこ

ありのまま

ビニール、布、乾燥食品、プラスチック



飯田 真人

いいだ まさと

new model "Flowers"

岩絵具、アクリル、木、
スチールボルト、真鍮パイプ

VIKI

ヴィキ

ささくれ

感熱紙、レシート





大場 宇一
おおば うち

同形による2つの構成 波・破裂
陶器タイル



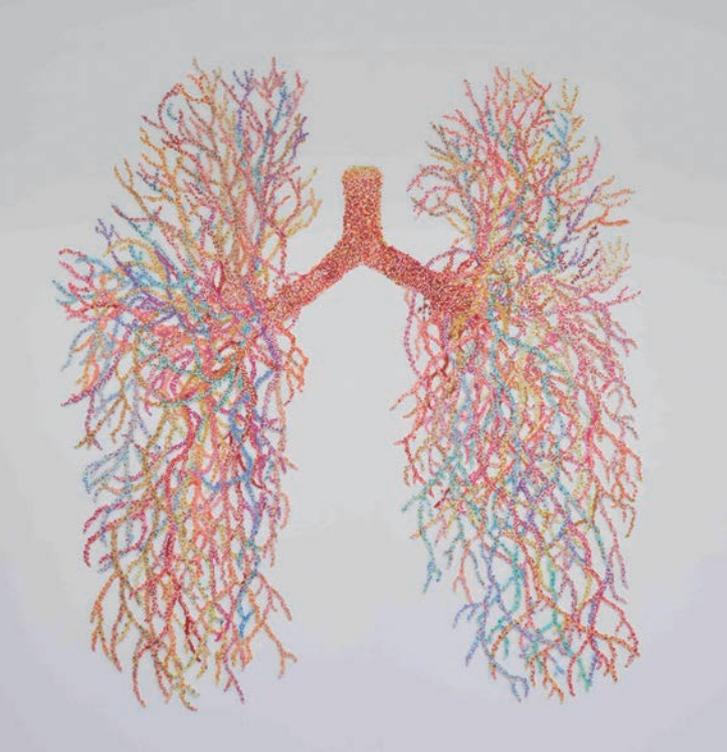
奥田 誠一
おくだ せいいち

地・転 (アートハウスおやべ)
アースワーク、大地



クニト
くにと

Polar Opposites of cosmos
発砲スチロール、布、樹脂



薩川 紗央

さつかわ さお

枝はその根を忘れない

パーラービーズ



清水 紗希

しみず さき

街

針金



園田 源二郎

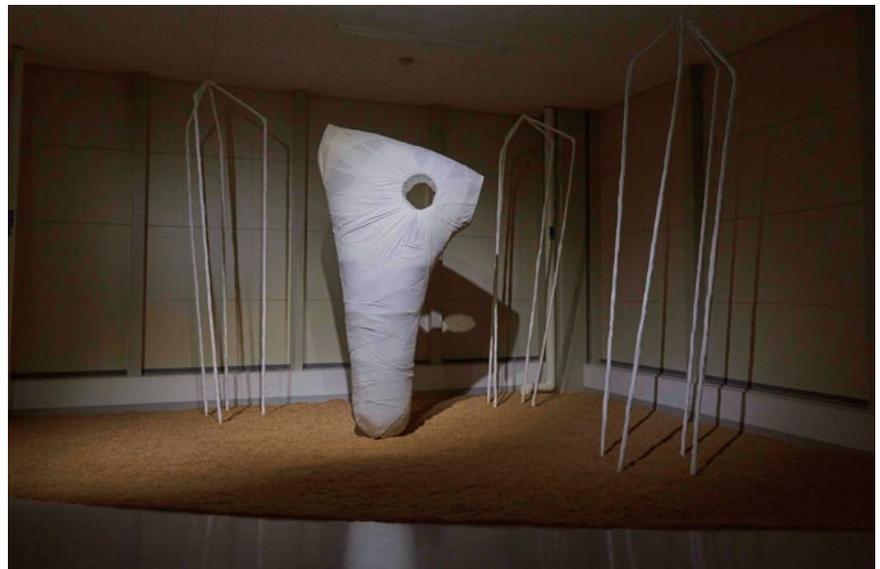
そのだ げんじろう

空間句集“場”

クレヨン、板、紙



淵博
ふちひろ
maternity
シリコン、銅線



森 佳三
もり けいぞう
Heimatlos —故郷喪失—
晒、鉄



吉田 甫
よしだ はじめ
シャボン玉の茶屋
木、ホログラムフィルム



渡辺 秀亮
わたなべ ひであき
によろの雨
大理石

入賞・入選作家一覧

【大 賞】

インスタレーション コヤマ イッセー (東京都)

【特別賞】

立 体 上坂 直 (富山県富山市)

平 面 馬見塚 喜康 (愛知県)

【入 選】

<平 面>

猪ノ田 裕樹 (滋賀県)

大窪 久明 (富山県南砺市)

キクチ マユコ (富山県立山町)

阪本 結 (京都府)

高橋 文昭 (東京都)

橋本 佐枝子 (東京都)

三宅 由希子 (兵庫県)

矢橋 頌太郎 (岐阜県)

宇野 之雅 (埼玉県)

大家 泰仁 (東京都)

久保 玲子 (富山県氷見市)

清水 嘉奈子 (東京都)

田中 唯子 (東京都)

平野 稔 (富山県富山市)

本井 克英 (石川県)

浦西 尚子 (大阪府)

笠嶋 富士幸 (富山県富山市)

けいりゅう (愛知県)

鈴木 さと美 (静岡県)

中川 暁文 (石川県)

溝口 昭彦 (岩手県)

八木 君枝 (愛知県)

<立 体>

赤澤 雛子 (千葉県)

齊藤 隆 (山形県)

土田 義昌 (千葉県)

廣瀬 絵美 (富山県富山市)

榎本 文夫 (東京都)

佐野 邦巳子 (大阪府)

野上 正行 (岡山県)

岡田 健太郎 (神奈川県)

高島 亮三 (東京都)

長谷部 勇人 (愛知県)

<インスタレーション>

あべ ひな子 (東京都)

大場 宇一 (石川県)

薩川 紗央 (神奈川県)

淵博 (富山県富山市)

渡辺 秀亮 (石川県)

飯田 真人 (滋賀県)

奥田 誠一 (滋賀県)

清水 紗希 (京都府)

森 佳三 (滋賀県)

VIKI (茨城県)

クニト (石川県)

園田 源二郎 (滋賀県)

吉田 甫 (大阪府)

実行委員会

野澤 敏夫 埴生 雅章 砂田 克宏 津山 玄亮 山本 輝秋 宇佐見 外行
砂川 靖春 森 通 (前 横川 和弘) 中田 洋志 堀澤 忠志 山室 秀寧
アートハウスおやべ事務局 (公益財団法人クロスランドおやべ)

■主催：第2回公募 アートハウスおやべ現代造形展実行委員会

■共催：北日本新聞社、公益財団法人クロスランドおやべ

■後援：小矢部市、小矢部市教育委員会、小矢部市芸術文化連盟、 富山放送局
北日本放送、富山テレビ放送、チューリップテレビ、富山エフエム放送
エフエムとなみ

■協力：小矢部市企業協会

企画・発行 / アートハウスおやべ

編集 / 第2回 公募
アートハウスおやべ現代造形展
実行委員会

デザイン / 薮 道子

写真撮影 / シンメイ写真館



アートハウス おやべ

〒932-0821 富山県小矢部市鷺島10 クロスランドおやべ内

TEL.0766-53-5344 FAX.0766-53-5844

<http://www.art-oyabe.jp/>